歳出予算事業概要書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費	所属	0101010500-0000 子育て支援課

事業			
大	0023	田後保育所施設整備事業	（簡略番号：027529）
中			
小			
細			

事業期間	平23．4．1～平24．3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分		事業区分			
補助単独区分		目的区分	民－児－保育所		

区分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費		61,540		61,540	5,151	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	57,700		57,700	4,700	
	その他					
	一般財源	3,840		3,840	451	

【事業概要】

1．事業の概要と必要性

保育所は、地域における育児支援の中心的な場であり、保護者が安心して子どもを預けれる施設として「きめ細やかな保育」に努めている。

しかしながら、近年、子どもの食生活に、さまざまな課題や問題が生じており、保育所での食事やおやつの提供が、子どもの発育や成長に欠かすことのできない、非常に大切な意義を持ち、保育の重要な柱である。特に、低年齢児の入所が増えていく中、0歳児の成長段階に十分に対応できる離乳食や、近年、増加傾向にある食物アレルギーのある児童への対応など、きめ細やかな給食の必要性が求められている。

こうした背景から、保育所で「活きた食育」を実践しようと、平成24年度の幼保一体化施設の開園と時期を同じくして、田後保育所に自園調理方式を導入する。

田後保育所は、施設内のトイレが園児数に対して非常に少なく、日常的に不便な状況であった。また、保護者が利用する場合にも男性用トイレがないため、不便な状態を余儀なくされていたが、調理室増築に併せてトイレの増築についても着手する。

2．根拠法令

3．用地の状況

4．基本計画との関連

田後保育所において自園調理方式を導入するには、現在の配膳室のスペースと整備では不充分であり、増築する必要がある。平成24年度に向けて田後保育所での自園調理方式を実現するため、既存の配膳室を利用して調理室等増築工事を行う。

自園調理方式を導入することで、保育所での「活きた食育を推進」することができ、さらに近年増加傾向にある食物アレルギー児への個別対応も実現可能になる。

5．本年度の計画効果

平成24年度から田後保育所での自園給食を実施するための調理室の増築工事、トイレなどの増築工事を行う。

6．財源の説明

【地方債】合併特例債　57,700千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費			23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	700	700	26 寄附金		
12 役務費	21	21	27 公課費		
13 委託料	2,470	2,470	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費	58,349	58,349	合　計	61,540	61,540

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	20010201002	合併特例事業債（田後保育所施	57,700	

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画			実施計画計上額
	部		
	章		
	節		
	細節		